

令和3年度事業計画書

自：2021（令和3）年4月1日 至：2022（令和4）年3月31日

（公益事業）

公1事業、写真文化の振興事業

（1）小学生を対象とした「写真学習プログラム」を全国20カ所で実施する。

（2）技術研究会、セミナーを行う。

（3）専修大学ジャーナリスト講座「フォト・ジャーナリズム論」の講義に講師として小澤太一会員、渋谷敦志氏を派遣する（新型コロナウイルス感染防止による2020年度事業中止により、前年講師予定者の繰り越し）。

（4）「第46回2021JPS展」を東京、名古屋、京都で開催する。

開催名	場所	日時
◆東京展 表彰式／講演会（内容未定） 祝賀パーティー	東京都写真美術館 B1F 展示室 東京都写真美術館 1F ホール 未定	5月22日(土)～6月6日(日) 5月22日(土)
◆名古屋展 作品講評会／講演会（内容未定）	愛知県美術館	7月27日(火)～8月1日(日) 未定
◆関西展 作品講評会／講演会（内容未定）	京都市美術館別館	6月22日(火)～6月27日(日) 未定

会員作品部門を各会場で同時開催。

第46回2021JPS展作品集を製作、販売する。

（5）「新入会員展－私の仕事」を開催する。

開催名	場所	日時
2021年新入会員展－私の仕事 オープニングパーティー	アイデムフォトギャラリー「シリウス」 〃	7月15日(木)～21日(水) 未定
2020年新入会員展－私の仕事	大阪・富士フィルムフォトサロン大阪	8月28日(金)～9月3日(木)

（6）第15回JPSフォトフォーラムを行う（会場、日時未定）。

（7）第47回「日本写真家協会賞」贈呈式を、12月8日(水)、アルカディア市ヶ谷で行う。

（8）新進写真家の発掘と育成を図るための2021年第16回「名取洋之助写真賞」の公募を行う。

①公募：35歳までの新進写真家を対象に、同一テーマの作品(プリント)30点を提出。

受付期間：7月1日～8月20日。授賞式を12月8日(水)、アルカディア市ヶ谷で行う。

②「第16回名取洋之助写真賞受賞作品写真展」を催す。

2022年1月予定 東京・富士フィルムフォトサロン東京

2022年2月予定 大阪・富士フィルムフォトサロン大阪

（9）第4回「笹本恒子写真賞」は、有識者の推薦により実績のある写真家を選び、その活動を支援する。授賞式は12月8日(水)アルカディア市ヶ谷で行う。受賞作品写真展を12月中旬に催す。

公2事業、写真文化の啓発事業

(1) 文化庁委嘱事業「文化関係資料のアーカイブの構築に関する調査研究」

写真原板の収集と保存、画像のデジタル化、利活用に向けてのデータベースの構築を行う。写真画像のデジタルデータの閲覧等を通して、検索を可能にし、利活用の拡大を図る。写真原板に関するアーカイブを構築し、データベースの公開、閲覧を促し利活用を図る。同時に、各地の写真原板を保有する資料館等との情報の交換を行い、写真画像データの検索、閲覧の連携が行なえるように体制の拡充を図る。

(2) 写真に関する著作権の普及、啓発事業

①研究会を東京地域又は地方で開催。②Web上での写真著作権の問題点を研究。③各種著作権契約に関する研究。④著作権の情報収集と公表。⑤著作権に関する「著作権よろず相談室」の実施。⑥保護期間の満了した写真著作権の現状調査継続。⑦「フォトコンテスト応募に関するガイドライン」の実施状況の調査研究を継続。⑧日本写真著作権協会（JPCA）との写真著作権に関わる事業協力。

(3) 『日本写真家協会会報』の発行。年2回（No. 176、177）

(4) ホームページ等のインターネットを利用したサービス業務と電子出版の調査研究。

(5) 写真に関する国際交流事業

①国際交流セミナー、研究会の開催。②来日する海外写真家との交流。③海外の写真情報の収集。

（収益事業）

収1事業、書籍、物品の販売事業

(1) ネガカバー、ファイルなど写真整理用品の製作及び販売。

(2) 海外プレスカードの発行。

（その他の事業 共益事業）

他1事業、ニュース、名簿の製作発行事業

(1) 『JPSニュース』の発行。年6回（No. 590～595）

(2) 『会員名簿2022～2023』の発行。

他2事業、祝賀会の事業

(1) 会員相互祝賀会を12月8日(水)、アルカディア市ヶ谷で開催する。